

IV- ii .海辺の体験エリアの魅力創造の方針

基本方針

- 地域資源を活用した**観光**の促進
- 来訪者と市民が集える**憩い**の場の形成
- 地域特性に応じた**自然・景観**の形成

ソフト施策

- ハード施策(既存資源の活用)
- ハード施策(新規取り組み)

共通事項

- 【施策】
- ⑧ 風光明媚な風景が広がる別府湾を活かし、昼夜を問わず眺望出来るビューポイントを整備する。
 - ⑨ 沿岸部と背後の高崎山が調和のとれた景観を形成する。



※「大分きれい100選事業」受賞作品

大分マリンパレス水族館 うみたまご

- 【施策】
- ① 観光施設の更なる魅力の磨き上げと活用を図る。



連携

田ノ浦ビーチ(恋人の聖地)

- 【施策】
- ① 観光施設の更なる魅力の磨き上げと活用を図る。



歩行者動線の確保

- 【施策】
- ③ 桜公園やT-wave・田ノ浦ビーチなどを結ぶ歩行者動線を確保する。

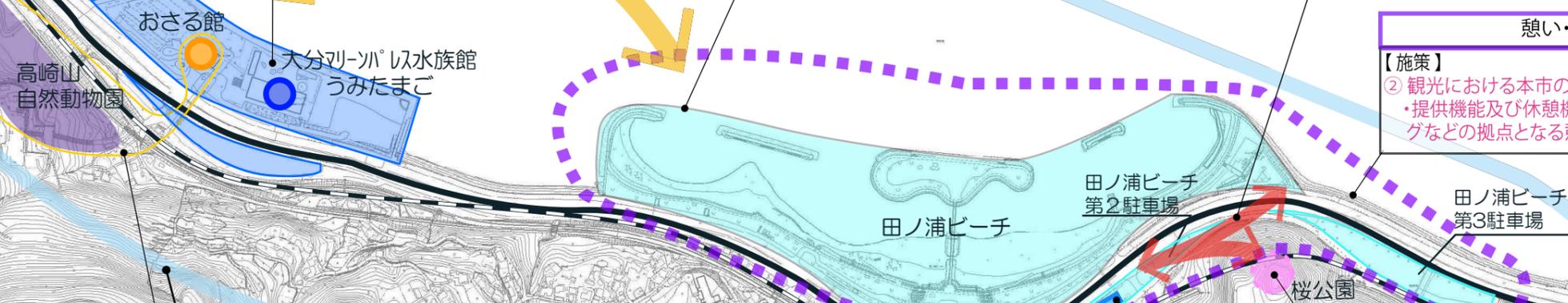
海辺の体験エリアの方針

- 集客力のある観光施設の魅力の磨き上げと年間を通じた賑わいの創出
 - 【施策】① 観光施設の更なる魅力の磨き上げと活用
- 観光における本市の玄関口としての機能の確保による賑わいの創出と周遊の促進
 - 【施策】② 観光における本市の玄関口として、地域資源や情報の発信・提供機能及び休憩機能を担い、森林セラピーやサイクリングなどの拠点となる憩い・交流拠点施設の整備
 - ③ 桜公園やT-wave・田ノ浦ビーチなどを結ぶ歩行者動線の確保
 - ④ 地域の玄関口となる新駅の検討の実施
 - ⑤ 国道10号等において、歩行者、自転車利用者等が安全・快適に移動できる道路空間の環境整備
- 既存資源を活用した交流の場の形成
 - 【施策】⑥ T-waveを活用した市民が集える場の形成
 - ⑦ 桜公園等、かつてあった施設の整備による魅力づくり
 - ⑧ 風光明媚な風景が広がる別府湾を活かし、昼夜を問わず眺望出来るビューポイントの整備
- 沿岸部と背後の自然が調和のとれた景観の形成
 - 【施策】⑨ 沿岸部と背後の高崎山が調和のとれた景観の形成

憩い・交流拠点施設の設置

- 【施策】
- ② 観光における本市の玄関口として、地域資源や情報の発信・提供機能及び休憩機能を担い、森林セラピーやサイクリングなどの拠点となる憩い・交流拠点施設を整備する。

海辺の体験エリア



高崎山自然動物園(おさる館)

- 【施策】
- ① 観光施設の更なる魅力の磨き上げと活用を図る。



高崎山自然動物園(サル高せ場)

高崎山自然動物園(サル高せ場)

新駅の検討

- 【施策】
- ④ 地域の玄関口となる新駅の検討を実施する。

連携

T-wave

- 【施策】
- ⑥ T-waveを活用した市民が集える場を形成する。



T-wave外観

T-wave内装

桜公園

- 【施策】
- ⑦ 桜公園等、かつてあった施設の整備による魅力づくり



桜並木(イメージ)

桜並木(イメージ)

※「大分きれい100選事業」受賞作品